

テーマ別パスファインダー



## 通訳という仕事



### ✦ パスファインダーとは？

Pathfinder（パスファインダー）とは、探検者／草分け／開拓者の意。レポート作成や論文作成で、何をすればいいのか、どこへ行けばいいのかわからない！そんな人のための助けになるように作成した、学問の「道しるべ」です。

作成日：2016年2月15日  
大阪大学 外国学図書館 | 箕面キャンパス |  
ラーニングコモンズ るくす | LSチーム

## I. イントロダクション

### ＜ あなたも通訳者になれるかも？

外国語を勉強するのが好き。外国語のスキルには自信がある。留学経験がある。就活でアピールできることが外国語ぐらいしかない・・・それでは、通訳なんてどうでしょう？

さすがに通訳ができるほどのスキルはない、と敬遠する前に、そもそも通訳とはどんな仕事なのか、どうやってなるものなのかを調べて見るのもいいかもしれません。新しい見通しが見えてくるかもしれませんよ。

関係分野：通訳学、翻訳学、コミュニティ通訳学、医療通訳学、司法通訳学、通訳教育学

## II. だいたいこれで分かります

### ＜ The Japan Times 『通訳・翻訳キャリアガイド』 The Japan Times

The Japan Times 社が毎年出版しているムック。色々な分野の仕事がある通訳・翻訳のそれぞれの仕事内容の解説と、どのようなルートでプロになるのかが分かりやすく説明されています。

【外国図-4 階キャリア支援図書 H】

### ＜ イカロス MOOK 『通訳者・翻訳者になる本』 イカロス出版

イカロス出版社が毎年出版しているムック。2016 年版には、英語以外の外国語の仕事の内容や需要に関する記事もあります。【外国図-4 階キャリア支援図書 H】

### ＜ 『通訳翻訳ジャーナル』 イカロス出版

季刊雑誌なので、最新情報が手に入りやすいです。2016 年度秋号・冬号には英語以外の外国語についての特集があります。【外国図-雑誌】

### ＜ 通訳翻訳ジャーナル編集部編 (2010) 『通訳の仕事 始め方・稼ぎ方』 イカロス出版

仕事の内容やなる方法から、勉強法や仕事の始め方などまでトータルにカバーした本。

【外国図-4 階キャリア支援図書 H】

### ＜ 近藤正臣 (2015) 『通訳とはなにか 異文化とのコミュニケーションのために』 生活書院

通訳者であり、大学教員である筆者による、通訳者としての経験や、通訳学の知見が詰め込まれた本。

【外国図-4 階開架 801.7||284】

## III. 通訳案内士に関心がある人へ

### ＜ クリス・ローソン、伊集院幸子 (2010) 『プロが教える現場の英語通訳ガイドスキル』 三修社

海外からの旅行客をガイドするときの基本的な事項のほか、よく使用される英語表現や、話題に上る日本文化の英語説明するためのヒントが収録されています。【外国図-4 階キャリア支援図書 H30】

◀ **山口百々男監修、藤田玲子他編（2015）『英語通訳ガイド試験 問題と解説』研究社**

2015年に改訂された通訳案内士試験の新ガイドラインに即して、一次試験、二次口述試験の傾向と対策をまとめた本。【外国図-4階キャリア支援図書 H30】

## IV. コミュニティ通訳に関心がある人へ

◀ **水野真木子、内藤稔（2015）『コミュニティ通訳 多文化共生社会のコミュニケーション』みすず書房**

その国の公式の言語を流暢に話せない人達のコミュニケーションを支援し、司法、教育、行政、社会福祉へ十分にアクセスできることができるようにする「コミュニティ通訳」。その意義、現状と問題点、必要な資質・能力・倫理、コミュニティ通訳研究・教育の現状など、コミュニティ通訳の全体像を概説しています。【生命図-3F南 開架図書 334.41||MIZ】

◀ **李節子編（2015）『医療通訳と保健医療福祉：すべての人への安全と安心のために』杏林書院**

医療通訳とは何かといった事項から、メディカルツーリズム、在日外国人の保健医療福祉、医療通訳の実践、海外の状況まで網羅した、医療通訳の基本を知るのに最適な書。【生命図-3F南 開架図書 498.14||RI】

◀ **中村安秀、南谷かおり（2013）『医療通訳士という仕事—ことばと文化の壁をこえて—』大阪大学出版会**

医療通訳士が求められるようになった社会状況、倫理規定や共通基準、病院やコミュニティにおける役割、実際の活動状況等が紹介されており、医療通訳士の仕事を知ることができます。【総合図-A棟4階 学習用図書 498.14||NAK】

◀ **連利博（2007）『医療通訳入門』松柏社**

日本の医療通訳の現状、医療通訳に必要な知識や心得、主な診療科のアウトラインなどを分かりやすくまとめた入門書。【外国図-4階キャリア支援図書 H】

◀ **津田守編（2008）『法務通訳翻訳という仕事』大阪大学出版会**

日本通訳学会における講演録ですが、法廷、刑務所、出入国管理、立法などの、幅広い分野における現状と課題を知る事ができる本。【外国図-4階開架 327||297】

◀ **渡辺修、長尾ひろみ、水野真木子著（2004）『司法通訳 Q&A で学ぶ通訳現場』松柏社**

裁判での司法通訳に関して、裁判の進み方や、専門用語、司法通訳者の職業倫理などをQA形式で分かりやすく解説した入門書。【外国図1階書庫一般 327||282】

◀ **最高裁判所事務総局編『法廷通訳ハンドブック』法曹会**

刑事裁判の法廷通訳者のために、留意事項、刑事手続きの概要、通訳参考例、法律用語の対訳が掲載されています。各言語毎に出版されており、言語によって実践編や実践編（改訂版）も刊行されていますが、こちらはより新しい内容となっています。【外国図-4階開架 327||141】

## ✧ [パスファインダーの凡例]

✧ 図書情報は以下の順に表記しています。(主に論文の参考文献に使われている書式です。)  
著者名 (出版年) 『本の名前』 出版社名, 翻訳者名 (あれば)

✧ 説明の最後に、【 】で貸し出し可能な図書館と配架場所、請求記号を記しました。

総合図 → 総合図書館 (豊中キャンパス)

生命図 → 生命科学図書館 (吹田キャンパス)

理工学図 → 理工学図書館 (吹田キャンパス)

人図 → 人間科学研究科図書室 (吹田キャンパス)

外国図 → 外国学図書館 (箕面キャンパス)

外国図-雑誌 → 直近1~2年に出版されたものは3階雑誌コーナー、バックナンバーは1階書庫

電 → 電子ジャーナル、電子ブック

※雑誌、電子ジャーナルは、すべての巻号が利用できるとは限りません。

✧ 検索を容易にするために、ISBN (各図書固有の識別番号) や ISSN (各雑誌固有の識別番号) を記している場合もあります。

✧ 外国学図書館を中心に紹介していますので、記載している場所以外でも貸し出し可能な場合があります。図書館各階にある検索端末で確認するか、カウンター/LS デスクまでお尋ねください。